「次世代自動車センター」会員制度について

会員募集中

先ずは、次世代自動車センターへ会員登録ください。
技術開発から人材育成、販路開拓まで、センターが幅広くサポートします。

入会資格

①静岡県に製造拠点等がある中小企業、または自動車関連産業に参入を希望する中小企業
②地域外であっても、県内完成車メーカーと取引のある自動車関連企業
③当センターの事業に賛同する企業

年会費

年額:12,000円(税込)
※一部事業の実施に伴い、別途負担金を徴収する場合がございます。

入会方法

財団HPより必要書類をダウンロードし、お申し込みください。
https://www.hai.or.jp/evc/

次世代自動車連携支援

次世代自動車センターでは、地元輸送用機器メーカーをはじめ、地域の支援機関などと連携し、
地域中小企業の次世代自動車産業への参入に向けたバックアップ体制を整えています。

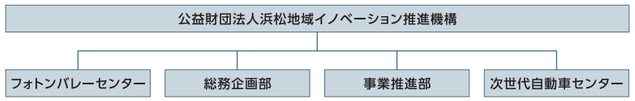
産業支援機関	浜松商工会議所・磐田商工会議所　ほか
輸送用機器メーカー	スズキ(株)・ヤマハ発動機(株)　ほか
大学	静岡大学・浜松医科大学・豊橋技術科学大学・静岡文化芸術大学・光産業創成大学院大学・静岡産業大学・静岡理工科大学　ほか
行政機関	経済産業省 関東経済産業局・静岡県・浜松市・磐田市・掛川市・袋井市・湖西市・御前崎市・菊川市・森町
金融機関	静岡銀行・浜松信用金庫・遠州信用金庫・磐田信用金庫・掛川信用金庫　ほか
連携団体	(公財)埼玉県産業振興公社 次世代自動車支援センター埼玉 (公財)ひろしま産業振興機構 カーテクノロジー革新センター (公財)岡山県産業振興財団　ほか

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構

次世代自動車センター

〒432-8036 静岡県浜松市中区東伊場2丁目7番1号 浜松商工会議所会館8階
TEL:053-489-8111　FAX:053-450-2100　E-mail:evc@hai.or.jp
https://www.hai.or.jp/evc/

【 財団組織図 】



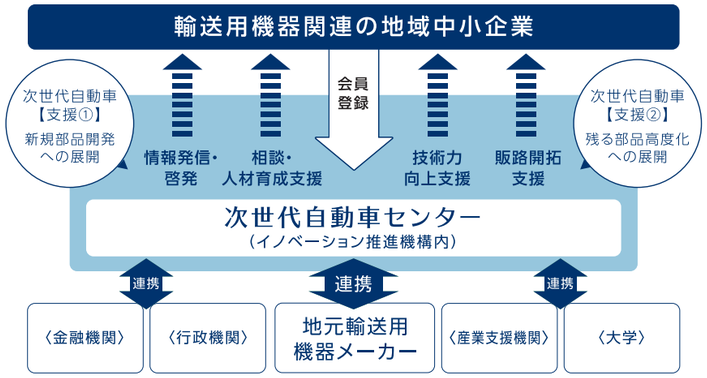
メールマガジン配信
中小企業に対する支援情報や補助金制度などを毎月2回無料で配信!!　是非ご登録ください▶**https://www.hai.or.jp/mailmaga/**

平成30年8月発行

地域中小企業の「固有技術」を活かし、
次世代に向けた自動車産業の活性化を目指します。

次世代自動車センターは、静岡県の輸送用機器関連 中小企業が「固有技術」を活かし、
次世代自動車の部品を製造することで、新たなビジネス展開ができるように、
開発・設計から製造・販売までをワンストップで支援します。

【 次世代自動車センターの概要 】



浜松地域イノベーション推進機構に新設

近年加速する自動車産業の技術革新（コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化）に伴うビジネス環境の変化に対応するため、静岡県西部地域の基幹産業である輸送用機器産業で培ってきた技術力の高度化、新製品開発等を支援する「次世代自動車センター」を平成30年4月に設置しました。
同センターは地域中小企業を中心とした会員制組織とし、地元輸送用機器メーカー及び地域支援機関との連携により、産学官金一体で次世代技術への転換や新技術開発等の支援に取り組んでいきます。

次世代自動車センターの
活 動 内 容

次世代自動車に搭載される部品を
開発するための、
次世代自動車センターによる
5つの支援策

1 技術啓発
情報発信、相談対応、
調査研究、講演会など

技術トレンドなどの情報発信支援

2 技術研鑽
会員企業訪問、現場見学会、
講座など

技術レベルの把握などによる
実体験づくり支援

3 技術創造
技術セミナー、試作実習、
研究・実験、共同開発など

新たな部品と高度化される部品の
開発支援

4 人材育成
固有技術調査・分析、
講座など

固有技術の伝承と展開できる
人材育成支援

5 販路開拓
技術マッチング商談会、
会員企業交流会など

次世代自動車に搭載される部品の
大手メーカーに対する
商談機会支援

次世代自動車センター
（技術開発支援 ＋ マッチング支援）
技術啓発 / 技術研鑽 / 技術創造 / 人材育成 / 販路開拓
支 援

地域中小企業
固有技術の
認識・活用・向上

技術
マッチング

大手部品メーカー
完成車メーカー
次世代自動車に搭載される
部品に含まれる技術

平成30年4月
設立記念講演会
「パネルディスカッション」

平成30年6月
会員企業アンケート
結果報告会

平成30年6月
会員企業
グループディスカッション

■ 平成30年度 事業計画

※事業の詳細は決定次第随時HPで更新します。詳しくは、次世代自動車センターまでお問い合わせください。

事業内容		平成30年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月
技術啓発	次世代自動車フォーラム	●											
	技術動向講演会							●					
	調査研究（会員企業アンケート）			●								●	
	海外イベント視察（CES視察～視察報告会）										●	●	
	モーター基礎講座（5回講座）							●	→	→	→	→	
	固有技術調査結果報告会									●			
技術研鑽	EV車両分解活動（次世代自動車支援センター埼玉と連携）				●		●	●				●	
	大手メーカー等の製造現場見学会		●						●				
人材育成	固有技術調査及び分析	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
販路開拓	技術マッチング商談会								●			●	
	会員企業交流会												●

次年度以降の新設事業（予定）

- 技術啓発 ▶ EMC（電磁環境適合性）基礎講座、モデルベース開発の基礎講座 等
- 技術研鑽 ▶ 電気自動車用モーターの試作製作実習、振動騒音測定・分析の技術習得講座 等
- 技術創造 ▶ 新技術の適用評価研究・実験、産学連携・次世代部品共同開発プロジェクト 等
- 人材育成 ▶ 自動車工学基礎講座 等

加速する自動車産業の技術革新
CASE

Connected（コネクテッド・つながる車）
インターネット通信技術を搭載した車で、ネットワークを介して集積・分析することで、様々な情報サービスを受けることができる自動車。

Autonomous（自動運転車）
車両側のセンサー、レーダー、GPS、カメラなどからの情報だけで周囲の交通状況を把握して、人間の手を介さずに出発地から目的地まで走行できる自動車。

Sharing（シェアリング・共有する車）
車を所有するのではなく、必要な時だけ利用するという考え方。

Electrification（電動車）
ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、電気自動車などのモーターを駆動源とした自動車。